

くるみ保育園自己評価票

令和4年度

社会福祉法人新生会

くるみ保育園

月	月間評価
4	<p>新型コロナウイルスの影響で年度末からの休園の中、新年度を迎えることとなり何もかもが異例な中でのスタートとなった。例年行われる新入園児と在園児の交流会、なかよし会はこの余波のため中止となった。</p> <p>なんとか通常通りの保育が行えるようになってから、新年度にあたり園児と保護者の立場に立った保育を行うよう園長より指示、事故や怪我等がないように皆で協力し合うことを話し合う。年間の事業計画を立てて、保育が滞りなく行えるようにした。</p> <p>新型コロナウイルス感染対策のため保護者会の三役会は書面決議とした。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定子ども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
5	<p>例年この時期に行われる親子遠足は新型コロナウイルス対策のため秋の実施を予定。（結果的に飽きも中止）子どもたちだけの遠足を上米公園で行った。</p> <p>保護者会の役員会・総会は新型コロナウイルス対策のため書面決議とした。</p> <p>会計監査のみ監事2名が園内で行った。</p> <p>健康診断は例年通り実施した。都城東高等学校から看護実習を3名受け入れた。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定子ども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
6	<p>雨の日でも室内で工夫して遊ぶこと、お友達とおもちゃを共有したり譲り合ったりしながら遊ぶことに気をつけさせた。下旬にはプール開きを行った。水遊びは特に危険なので、いつも以上に先生の指示を守るよう子どもたちに理解をさせた。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で保育士が通常日よりは少なくなる日が出て来たが、全員で力を合わせ配置基準を下回らぬよう尽力した。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、児童福祉法、認定子ども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
7	<p>5月から延期した健康診断を行った。プール遊びで水に親しむとともに、水の怖さと指示を守って遊ぶことの大切さを指導した。</p> <p>七夕誕生会、夏祭りとは日本伝統の夏の行事に親しみその雰囲気を楽しんだ。</p> <p>恒例の小学校6年の卒園生と年長児の異年齢交流は新型コロナウイルス対策のため中止したが、年長児だけで翌月にピクニックを行うこととした。</p> <p>町教育課が保護者が就学に不安を抱えている園児のようすを見るために来園した。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定子ども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
8	<p>引き続きプール遊びを楽しんだ。年長児は関之尾の滝にバスで出かけピクニックを楽しんだ。併設されているプールで思う存分水遊びを楽しんだ。小学生の参加は見送った。お盆は出席者が少なかったため希望者のみの保育を行った。</p> <p>お盆も仕事の世帯のために通常と変わらぬ時間帯での受け入れをした。</p> <p>古い遊具を1台撤去し新しい遊具を2台設置し環境の充実を図った。</p> <p>九州女子短大より実習生を受け入れた。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定子ども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
9	<p>敬老の日へ向けて各クラス祖父母へのお菓子を準備した。天候やスケジュールの関係で園内の手作りポストに投函し、職員が郵便局へ持ち込んだ。</p> <p>お店屋さんごっこは各クラスで行い、お客になったり売り子になったりすることで社会生活への関心を持たせた。運動会の練習が始まった。子どもたちのペースや自主性を尊重しつつ友達と協力して物事を行うことの面白さや大切さを伝えた。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定子ども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>

月	月 間 評 価
10	<p>運動会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から3歳未満児・3歳以上児に分け、1世帯2名までの観戦とし町武道体育館で行った。見に来れない祖父母のためにYouTubeでのライブ配信を行った。子どもたちは日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し心身ともに一段と成長した姿を保護者に見せることができた。</p> <p>年長児は御池青少年自然の家へ行き宿泊保育を行った。保護者と離れて寝泊りをするのが初めての園児もいたが大変楽しむことができた。また年長児は月末には三股西小放課後児童教室との交流も行った。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定こども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
11	<p>秋の遠足を行った。都城市のくまそ広場を園としては初めて利用した。</p> <p>劇団飛行船の観劇に年長・年中児で参加した。公共施設での観劇のマナーを学び、劇を多いに楽しんだ。</p> <p>楽しみながらおゆうぎ会の練習に取り組みリズムに合わせて体を動かすことの面白さを学んでいる。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定こども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
12	<p>おゆうぎ会は、新型コロナウイルス感染対策のため年齢別に時間帯を区切り完全入れ替え制で行った。園児たちは歌やダンスを人前で披露することの楽しさを知り、表現の面白さを学んだ。</p> <p>もちつきを園庭で行ったり、クリスマス誕生会を楽しんだり、冬の行事に親しんだ。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定こども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
1	<p>年頭、休み明けながら園児たちは皆元気に登園し新年を祝った。</p> <p>毎年、年長児が参加する出初め式は新型コロナウイルス感染対策のため今年度も不参加となった。年長児は園内の木になったミカン狩りをおこなった。1年間成長を見て来た八朔の収穫を通じ、自然の恵みについて学んだ。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定こども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
2	<p>豆まき誕生会を行い日本の伝統的な行事に親しんだ。交通安全指導員を迎えて交通安全指導を行った。特に4月から小学校の児童はよく理解したようである。例年年長児は4月から6年生になる当園の卒園生と科学技術館の見学に出かけ、異年齢交流を行うのだが新型コロナウイルス感染対策のため中止した。</p> <p>宮崎学園短期大学から1名実習生を受け入れた。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定こども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>
3	<p>ひな祭りの飾付をし伝統行事への関心を深めた。ひな祭り誕生会ではそれぞれのクラスのひな人形を披露し日本の伝統的な行事に親しんだ。またお別れ遠足も行った。</p> <p>卒園式は新型コロナウイルス対策の中、参加者の規模を縮小して行った。園児と保護者へできる限りのセレモニーを提供し、感染対策に明け暮れたこの1年を締めくくった。</p> <p>全体の保育は憲法の精神、児童憲章の精神、食育基本法、児童福祉法、認定こども園教育保育要領に則り、正しく子どもの立場に立って行われた。</p>